

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	145,830千円	166,655千円	192,807千円	0千円
	総人件費	22,508千円	21,422千円	21,826千円	
	総事業コスト	168,338千円	188,077千円	214,633千円	

部等名	課等名	係等名
市民部	メモリアルホール	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	09	11	メモリアルホールに要する経費

事務事業名	01 メモリアルホール運営				指標名	年間施設利用総件数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	斎場(葬祭式場, 火葬場, 待合及び法要施設)の使用申請に対する貸館を行う。				
	戦略プラン	-	-	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	4200件			4150件	4150件	-	4100件
		-	-	-	-	実績	-	-	4,716件	4,561件	-									
総合戦略	-				改善目標	H29年度				H30年度				その他の指標	斎場開館から18年が経過していることから、建物施設の老朽化に伴う修繕や設備等の経年劣化による工事・修繕を計画的に進め、公の貸館施設の運営として量より質の向上を図る。					
	-					火葬の利用者に対するサービス提供を充実すべく質の向上を図るため、指定管理者制度の導入にあたっては、必要が生じた場合、新たに検討する。				火葬の利用者に対するサービス提供を充実すべく質の向上を図るため、建物施設の老朽化に伴う工事・修繕を行う。										
	-																			
市長公約	-				事業計画	施設の老朽化により、火葬炉及び空調等の維持管理を行うとともにトイレの改修工事を計画的に進めていく。				施設の老朽化により、火葬炉及び空調等の維持管理を行うとともに法要棟トイレの改修工事及び待合室改修工事を計画的に進めていく。				事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初		
個別計画	-													事業費(A)	145,830千円	166,655千円	192,807千円	0千円		
根拠法令等	つくば市斎場条例				活動実績	全火葬利用件数 1,687件 全待合利用件数 1,416件 全通夜利用件数 201件 全告別利用件数 939件 全霊安利用件数 163件 全法要利用件数 37件 全仮眠利用件数 118件 合計 4,561件				上半期活動実績 -				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
	事業分類	F 施設等維持管理事業												結果	火葬炉及び空調等の維持管理を行うとともに待合棟のトイレ改修を行った。				県支出金	0千円
執行体制	一部委託				課題	利用者に対するサービスの向上を図る必要がある。				上半期成果 -				地方債	0千円	7,060千円	21,000千円	0千円		
事業の目的	葬儀における通夜, 告別式, 法事に係る葬祭業務及び火葬業務を執り行う施設として、厳粛かつ丁寧なサービス提供と墓地埋葬法に基づく適切な火葬業務を遂行するため。													課題	-				その他特財	67,899千円
事業の概要	斎場(葬祭式場, 火葬場, 待合及び法要施設)の貸館業務等の運営及び施設・設備の維持管理				評価	有効性 中:適切な成果が得られている				有効性 -				人件費(B)	22,508千円	21,422千円	21,826千円			
															効率性 中:適切な費用対効果が得られている	効率性 -				正職員
ISO 14001	H29 環境関連性	-			評価	総合評価 B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価 -				H31年度当初積算根拠	-	理由	-			
	H30 環境関連性	-																臨時職員等	有	有
											事業コスト(A+B)	168,338千円	188,077千円	214,633千円						
											H31年度当初積算根拠									
											H31年度の方向性				-	理由	-			